

純資産変動計算書

〔 自 平成22年4月 1 日
至 平成23年3月31日 〕

【事業名 普通会計】

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	48,228,098	15,056,234	38,289,971	△ 5,255,431	137,324
純経常行政コスト	△ 12,952,612			△ 12,952,612	
一般財源					
地方税	3,070,646			3,070,646	
地方交付税	6,953,950			6,953,950	
その他行政コスト充当財源	858,345			858,345	
補助金等受入	3,842,725	925,291		2,917,434	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 63,423			△ 63,423	
公共資産除売却損益	48,697			48,697	
投資損失	0			0	
⋮					
科目振替					
公共資産整備への財源投入			619,643	△ 619,643	
公共資産処分による財源増		△ 1,327	△ 478	1,805	0
貸付金・出資金等への財源投入			392,058	△ 392,058	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 80,774	80,774	
減価償却による財源増		△ 713,092	△ 1,713,827	2,426,919	
地方債償還に伴う財源振替			1,301,976	△ 1,301,976	
資産評価替えによる変動額	△ 46,568				△ 46,568
無償受贈資産受入	0				0
その他	708	0	0	708	0
期末純資産残高	49,940,566	15,267,106	38,808,569	△ 4,225,865	90,756

純資産変動計算書の内容

項 目	内 容
純経常行政コスト	行政コスト計算書における純経常行政コストを計上しています。
地方税	市税の「当年度収入額」＋「当年度不納欠損処理額」＋「当年度に長期延滞債権及び未収金として計上した金額－前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した金額」を計上しています。
地方交付税	普通交付税及び特別交付税の合計金額を計上しています。
その他行政コスト充当財源	地方譲与税、各種交付金、財産収入、繰入金、諸収入の「当年度収入額」＋「当年度不納欠損処理額」＋「当年度に長期延滞債権及び未収金として計上した金額－前年度に長期延滞債権及び未収金として計上した金額」を計上しています。
補助金等受入	国庫支出金及び県支出金の合計金額を計上しています。
災害復旧事業費	災害復旧事業費を計上しています。
公共資産除売却損益	公共資産の売却益及び除却した資産の価額の合計額を計上しています。
投資損失	投資及び出資金の時価評価額または実質価額が取得価額と比較して30%以上下落した場合、その差額を計上しています。
損失補償等引当金繰入等	第3セクター等の損失補償債務のうち、経営状況等を勘案して算定される将来負担見込額として新たに繰り入れた額を計上しています。
公共資産整備への財源投入	公共資産整備に際して、投じられた財源（国・県支出金及び地方債を除く）の変動を計上しています。
公共資産処分による財源増	公共資産除却又は売却に際して、資産に充てられていた財源の変動を計上しています。
貸付金・出資金等への財源投入	貸付金、投資及び出資金、積立金等への資産整備に際して、投じられた財源（国・県支出金及び地方債を除く）の変動を計上しています。
貸付金・出資金等の回収等による財源増	貸付金、投資及び出資金、積立金等の回収等に際して、充てられていた財源の変動を計上しています。
減価償却による財源増	減価償却に伴い、公共資産等整備に充てられていた財源から、その他一般財源等へ振り替えた額を計上しています。
地方債償還等に伴う財源振替	地方債元金償還額のうち公共資産整備に充てられていた金額を、その他一般財源等から公共資産等整備一般財源等へ振り替えた額を計上しています。
資産評価替えによる変動額	貸借対照表に計上した資産を評価することにより生じた評価差額を計上しています。
無償受贈資産受入	無償で資産を受贈した場合、有形固定資産計上額と同額を計上しています。